

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和 - 年 - 月 - 日 (第 - 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	安曇野市 (202207)
地域名 (地域内農業集落名)	小倉地区 (北小倉集落、東小倉集落、南小倉集落、室町集落)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	676.4 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	669.1 ha
② 田の面積	41.8 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	633.2 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	190.7 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	58.4 ha
(参考1)75歳以上で後継者のいない担い手の農地面積の合計(目標地図の「黄色」)	3.9 ha
(参考2)自作しているが、離農意向の耕作者の農地面積の合計(目標地図の「ピンク色」)	64.0 ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化による担い手不足。 ・中信平の配水管が老朽化し、敷設替え等が必要。・果樹地帯のため団地化が難しい。 ・農薬ドリフトの問題があることから団地化の検討も必要である。 ・凍霜害によりナシ・リンゴからの離農が進みぶどう・桃・栗などの栽培が増えてきた。 ・リンゴの日焼け被害が増えてきた。・季節労働者の確保。・松本市からの入作農家が増加。 <p>【地域の基礎的データ】 基幹的農業従事者数:304人(うち50歳代以下42人)、農事組合法人:1経営体、法人化している経営体:2経営体 主な作物:果樹、水稻、大豆、小麦、そば</p>

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<ul style="list-style-type: none"> ・アスパラガスの生産増加。 ・新たな担い手確保のための新規就農者育成。 ・中山間地の狭小な農地での少量多品目の野菜等の栽培推進。 ・気候変動に合わせた新しい栽培方法の確立、又は他品目への転換。 ・松本市在住の農家の認定農業者促進を図る。(広域認定を含む) ・あづみ農業協同組合と協力・連携により地域農業の活性化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収益性の高い新たな作物の導入。 ・果樹産地の維持。
--	---

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
りんごなどの果樹を主要作物とし農用地の効率的な活用を図る。農地中間管理機構を活用し、農業委員及び農地利用最適化推進委員と調整し担い手(認定農業者等)への農地の集積・集約を推進する。 りんごなど果樹産地については、新規就農者の積極的な受入・育成により産地の維持を推進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標 ※			
現状の集積率	35.3 %	将来の目標とする集積率	60 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
地域内の農業を担う者一覧に記載された担い手(認定農業者等)を中心に農用地の集団化(集約化)に関する協議を進め、協議が整った農用地については、その結果を目標地図に反映することにより、集団化(集約化)を推進する。 なお、集団化の規模等を含めた定量的な目標は今後の課題とする。			

※(2)の集積率は、別紙1の地域内の農業を担う者一覧の経営面積を分子とする。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者、新規就農者並びに地区内外の専業農家等の多様な担い手を中心に団地面積の拡大を進めるとともに農業委員及び農地利用最適化推進委員と調整し、担い手への農地集積を進める。果樹の場合、凍霜害を考慮すると農地の集約集積が適さない場合もあることを考慮する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地域全体の農地を農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を踏まえ、段階的に集約化を進める。その際、農業委員及び農地利用最適化推進委員と調整し、所有者の貸付意向時期に配慮する。
(3)基盤整備事業への取組
概ね基盤整備は完了しているが、担い手のニーズを踏まえ、農地中間管理機構関連農地整備事業を活用し、農用地の大区画化・汎用化等のための基盤整備を検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地域内外から多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成していくため、市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。親元就農の促進を図り、将来の担い手の育成に取り組む。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
ドローンによる共同防除の実施の検討。 季節労働者の確保。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input checked="" type="checkbox"/> ④輸出	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input checked="" type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①集落による鳥獣被害対策の点検マップ(侵入防止柵及び檻の設置状況、放置果樹や目撃・被害発生場所等)づくり、連絡網の整備、新たな捕獲人材の確保。
 ②土壌診断にもとづく環境にやさしい農業の実践
 ③担い手の負担軽減のため水田水管理システム、ドローンによる農薬散布、リモコン草刈機等の導入について検討を進める。
 ④国内の人口減少に伴う国内消費の減少に対応するために、積極的な輸出施策に取り組む。
 ⑤高密植新わい化の推進。
 ⑤改植事業の積極的な活用。
 ⑦多面的機能支払交付金事業と連携し、適切な農地の維持管理を行う。
 ⑧選果機の更新。
 ⑨飼料米及びWCSの推奨。
 ⑩兼業農家、定年帰農者等の農業を担う多様な人材へ野菜等栽培の取り組みを提案し、遊休農地解消及び直接販売の強化による農業所得の向上に取り組む。
 ⑩農地中間管理事業の賃借料は、原則金納であるが、農地所有者の事情等により地域の農地利用調整の合意形成にとって物納も必要とされる場合、金納に代わり物納(米に限る)の取扱いができるものとする。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者):別添のとおり

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図:別添のとおり

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)※小倉地区

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農	〇〇〇〇	水稲、小麦等	0 ha	2 ha	水稲、小麦等	0 ha	2 ha	2
2	認農	〇〇〇〇	そば、加工用トマト他	52 ha	0 ha	そば、加工用トマト他	70 ha	0 ha	3
3	認農	〇〇〇〇	水稲、麦、そば	3 ha	0 ha	水稲、麦、そば	3 ha	0 ha	4
4	認農	〇〇〇〇	そば、小麦、大豆	30 ha	0 ha	そば、小麦、大豆	30 ha	0 ha	8
5	認農	〇〇〇〇	飼料用作物、小麦	16 ha	0 ha	飼料用作物、小麦	20 ha	0 ha	11
6	認農	〇〇〇〇	そば	0.6 ha	0 ha	そば	0.1 ha	0 ha	37
7	認農	〇〇〇〇	小麦、大豆	1 ha	0 ha	小麦、大豆	0.1 ha	0 ha	38
8	認農	〇〇〇〇	果樹	12 ha	0 ha	果樹	15 ha	0 ha	49
9	認農	〇〇〇〇	水稲、小麦、大豆等	1 ha	0 ha	水稲、小麦、大豆等	1 ha	0 ha	52
10	認農	〇〇〇〇	青刈リトウモロコシ	6 ha	0 ha	青刈リトウモロコシ	6 ha	0 ha	54
11	認農	〇〇〇〇	果樹	1 ha	0 ha	果樹	1 ha	0 ha	59
12	認農	〇〇〇〇	果樹	1 ha	0 ha	果樹	1 ha	0 ha	91
13	認農	〇〇〇〇	牧草	5 ha	0 ha	牧草	5 ha	0 ha	112
14	認農	〇〇〇〇	果樹	2 ha	0 ha	果樹	3 ha	0 ha	116
15	認農	〇〇〇〇	りんご	7 ha	0 ha	りんご	10 ha	0 ha	119
16	認農	〇〇〇〇	果樹	6 ha	0 ha	果樹	6 ha	0 ha	127
17	認農	〇〇〇〇	醸造用ぶどう	3 ha	2 ha	醸造用ぶどう	3 ha	2 ha	133
18	認農	〇〇〇〇	りんご	0.2 ha	0 ha	りんご	0.5 ha	0 ha	134
19	認農	〇〇〇〇	果樹、梨、りんご、桃	5 ha	0 ha	果樹、梨、りんご、桃	20 ha	0 ha	138
20	認農	〇〇〇〇	りんご、桃、栗、プルーン、野菜	4 ha	0 ha	りんご、桃、栗、プルーン、野菜	4 ha	0 ha	154
21	認農	〇〇〇〇	果樹、水稲	3 ha	0 ha	果樹、水稲	3 ha	0 ha	163
22	多担	〇〇〇〇	果樹、そば	2 ha	2 ha	果樹、そば	2 ha	2 ha	166
23	認農	〇〇〇〇	りんご	3 ha	0 ha	りんご	4 ha	0 ha	169
24	認農	〇〇〇〇	栗	0 ha	0.2 ha	栗	0 ha	0.2 ha	171
25	認農	〇〇〇〇	果樹	3 ha	0 ha	果樹	3 ha	0 ha	175
26	認農	〇〇〇〇	果樹	3 ha	0 ha	果樹、たまねぎ、ジャガイモ	5 ha	0 ha	176
27	旧中心	〇〇〇〇	りんご	2 ha	0 ha	りんご	2 ha	0 ha	186
28	認農	〇〇〇〇	果樹、小麦等	0.3 ha	0 ha	果樹、小麦等	0.3 ha	0 ha	187
29	多担	〇〇〇〇	果樹	3 ha	0 ha	果樹	1 ha	0 ha	189
30	多担	〇〇〇〇	りんご	0.6 ha	0 ha	りんご	0.1 ha	0 ha	190
31	認農	〇〇〇〇	りんご	2 ha	0 ha	りんご	2 ha	0 ha	191
32	認農	〇〇〇〇	りんご	0.1 ha	0 ha	りんご	0.1 ha	0 ha	192
33	認農	〇〇〇〇	加工トマト、小麦、大豆	0.2 ha	0 ha	加工トマト、小麦、大豆	0.1 ha	0 ha	193
34	旧中心	〇〇〇〇	りんご	1 ha	0 ha	りんご	1 ha	0 ha	195
35	旧中心	〇〇〇〇	果樹	2 ha	0 ha	果樹	2 ha	0 ha	196
36	認農	〇〇〇〇	りんご、なし、ぶどう、夏秋いちご	2 ha	0 ha	りんご、なし、ぶどう、夏秋いちご	3 ha	0 ha	197
37	旧中心	〇〇〇〇	野菜、小麦、大豆、水稲	2 ha	0 ha	野菜、小麦、大豆、水稲	2 ha	0 ha	201
38	認農	〇〇〇〇	醸造用ぶどう	2 ha	0 ha	醸造用ぶどう	2 ha	0 ha	203
39	旧中心	〇〇〇〇	りんご	2 ha	0 ha	りんご	4 ha	0 ha	211
40	旧中心	〇〇〇〇	りんご	2 ha	0 ha	りんご	0.1 ha	0 ha	212
41	多担	〇〇〇〇	野菜	0.4 ha	0 ha	野菜	0.4 ha	0 ha	213
42	認農	〇〇〇〇	りんご、水稲	2 ha	0 ha	りんご、水稲	2 ha	0 ha	221
43	多担	〇〇〇〇	果樹他	1 ha	0 ha	果樹他	1 ha	0 ha	223
44	認農	〇〇〇〇	りんご	2 ha	0 ha	りんご	2 ha	0 ha	225
45	多担	〇〇〇〇	たまねぎ、ねぎ	0.5 ha	0 ha	たまねぎ、ねぎ	1 ha	0 ha	226
46	旧中心	〇〇〇〇	りんご	1 ha	0 ha	りんご	2 ha	0 ha	234
47	多担	〇〇〇〇	りんご、なし	1 ha	0 ha	りんご、なし	1 ha	0 ha	236
48	多担	〇〇〇〇	果樹	1 ha	0 ha	果樹	1 ha	0 ha	238

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)								
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考				
49	認農	〇〇〇〇	果樹	0.7	ha	0	ha	果樹	2	ha	0	ha	239
50	多担	〇〇〇〇	桃、りんご、栗	1	ha	0	ha	桃、りんご、栗	1	ha	0	ha	240
51	多担	〇〇〇〇	果樹(林檎、桃等)	1	ha	0	ha	果樹(林檎、桃等)	1	ha	0	ha	243
52	多担	〇〇〇〇	果樹	1	ha	0.2	ha	果樹	1	ha	0.2	ha	244
53	認農	〇〇〇〇	水稻、りんご、野菜等	0.9	ha	0.3	ha	水稻、りんご、野菜等	1	ha	0.2	ha	245
54	認農	〇〇〇〇	りんご、なし	1	ha	0	ha	りんご、なし、ぶどう、夏秋いちご	1	ha	0	ha	246
55	認農	〇〇〇〇	りんご	1	ha	0	ha	りんご	2	ha	0	ha	247
56	多担	〇〇〇〇	水稻、果樹	1	ha	0	ha	水稻、果樹	1	ha	0	ha	249
57	認就	〇〇〇〇	りんご、ぶどう	0.8	ha	0	ha	りんご、ぶどう	2	ha	0	ha	250
58	多担	〇〇〇〇	りんご、水稻	0.7	ha	0.2	ha	りんご、水稻	0.01	ha	0	ha	251
59	認農	〇〇〇〇	りんご	1	ha	0	ha	りんご	2	ha	0	ha	253
60	多担	〇〇〇〇	果樹(りんご)	1	ha	0	ha	果樹(りんご)	0.5	ha	0	ha	255
61	多担	〇〇〇〇	りんご、そば、大豆等	0.3	ha	0.7	ha	りんご、そば、大豆等	0.2	ha	0.8	ha	259
62	旧中心	〇〇〇〇	りんご	0.5	ha	0	ha	りんご	1	ha	0	ha	267
63	多担	〇〇〇〇	りんご	0.7	ha	0	ha	りんご	0.1	ha	0	ha	270
64	認農	〇〇〇〇	りんご	0.6	ha	0	ha	りんご	0.6	ha	0	ha	274
65	認農	〇〇〇〇	野菜	0.5	ha	0	ha	野菜	0.5	ha	0	ha	277
66	多担	〇〇〇〇	りんご	0.5	ha	0	ha	りんご	1	ha	0	ha	281
67	多担	〇〇〇〇	果樹	0.5	ha	0	ha	果樹	0.5	ha	0	ha	282
68	多担	〇〇〇〇	りんご	0.4	ha	0	ha	りんご	0.4	ha	0	ha	285
69	多担	〇〇〇〇	りんご、梨	0.4	ha	0	ha	りんご、梨	0.4	ha	0	ha	286
70	認農	〇〇〇〇	りんご	0.3	ha	0	ha	りんご	0.3	ha	0	ha	288
71	多担	〇〇〇〇	りんご	0.2	ha	0	ha	りんご	0.2	ha	0	ha	293
72	認農	〇〇〇〇	果樹	4	ha	0	ha	果樹	4	ha	0	ha	300
73	認農	〇〇〇〇	水稻、果樹	1	ha	0	ha	水稻、果樹	1	ha	0	ha	301
74	認就	〇〇〇〇	りんご、なし	1	ha	0	ha	りんご、なし、もも	8	ha	0	ha	308
75	旧中心	〇〇〇〇	りんご	2	ha	0	ha	りんご	2	ha	0	ha	310
76	多担	〇〇〇〇	果樹	1	ha	0	ha	果樹	1	ha	0	ha	315
77	多担	〇〇〇〇	果樹、牧草	2	ha	0	ha	果樹、牧草	5	ha	0	ha	318
78	認就	〇〇〇〇	りんご	0	ha	0	ha	りんご	1	ha	0	ha	328
79	認農	〇〇〇〇	りんご、ブルーベリー、プルーン、ぶどう	4	ha	0	ha	りんご、ブルーベリー、プルーン、ぶどう	3	ha	0	ha	331
80	認農	〇〇〇〇	りんご、桃、梨など	6	ha	0	ha	りんご、桃、梨など	8	ha	0	ha	332
合計				238.9	ha	7.7	ha		297.5	ha	7.5	ha	

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、旧人・農地プランの中心経営体は「旧中心」

農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、規模拡大意向がある等の多様な担い手は「多担」、左記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してあります。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してあります。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、本人の同意を得ています。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してあります。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてあります。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めます。